

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム製剤

ラベプラゾールNa錠5mg「AA」 ラベプラゾールNa錠10mg「AA」

プロトンポンプ阻害剤
ラベプラゾールナトリウム製剤

ラベプラゾールNa錠20mg「AA」

－ 医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。－

「使用上の注意」改訂のお知らせ

この度、標記製品の「使用上の注意」を改訂いたしましたので、お知らせ申し上げます。
本剤のご使用に際しましては、下記の改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。
改訂内容につきましては、医薬品安全対策情報（DSU）No.335 に掲載される予定です。

2025 年 3 月

あすか製薬株式会社

改訂内容（ ：削除箇所）

改 訂 後			改 訂 前		
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 省略 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]			2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 省略 2.2 <u>アタザナビル硫酸塩</u> 、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]		
10.相互作用 省略 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			10.相互作用 省略 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。	<u>アタザナビル硫酸塩（レイアッツ）</u> [2.2 参照]	<u>アタザナビルの作用が減弱するおそれがある。</u>	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、アタザナビルの溶解性が低下し、アタザナビルの血中濃度が低下するおそれがある。
リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。	リルピピリン塩酸塩（エジュラント） [2.2参照]	リルピピリン塩酸塩の作用を減弱するおそれがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用により、胃内pHが上昇し、リルピピリン塩酸塩の吸収が低下し、リルピピリンの血中濃度が低下することがある。

以上

～ 最新の電子添文はこちらから ～

ラベプラゾールNa錠5mg「AA」
ラベプラゾールNa錠10mg「AA」

||||| ||||| ||||| ||||| |||||
(01)04987123514521



ラベプラゾールNa錠20mg「AA」

||||| ||||| ||||| ||||| |||||
(01)04987123509091

